

復興支援チャリティーコンサート
アンサンブル チューリッヒ
7月25日(金) 18:30
ローマン・アウラ

佐藤祐也眼科4階

青葉区五橋1-6-23五橋メディカルセンター

¥2000(軽食付き)

PROGRAMM

G.F. Händel	Sonate F-Dur Adagio - Allegro für Violin
J.S.Bach	“Der lieben Sonne Licht und Pracht“ BWV 446
G.F.Händel (Der Messias)	“If God be for us“ Aria für Alt
A. Vivaldi (Nisi Dominus)	“Amen“ Aria für Alt
L.v.Beethoven	Mondscheinsonate Adagio Sostento – Allegretto – Presto agitato
J.S.Bach	Sonate Nr.1 in G minor Adagio BWV 1001 für Violin Solo
J.S. Bach	“Air” Suite Nr.3 C-Dur BWV 1068 für Violin Solo
G.P.Telemann	“ Es fährt Jesus auf" Kantate für Alt
	1. Aria Es fährt Jesus auf, mit Jauchzen und bleibt auch allzeit
	2. Recitativo Nachdem der Gott, Mensch nun, der Feinde Schar erlegt
	3. Ich sehe durch Jesum den Himmel mir offen

演奏：沓沢ひとみ(メゾソプラノ) 坪井悠佳(ヴァイオリン) 松浦弥奈子(ピアノ)

主催 仙台日独協会

参加ご希望の方は7月19日(土)までに下記へご連絡ください

☎/Fax: 022-262-7430 E-Mail: nichidoku.jimu@gmail.com

沓沢ひとみ メゾソプラノ

秋田県出身。山形大学教育学部特設音楽科声楽専攻卒業。その後、佐々木正利教授に師事。全日本コンクール奨励賞、ベルカント声楽コンクール入賞。

スイスのチューリッヒ芸術大学に留学。カトリン グラーフ女史に師事し、コンサーティスト(演奏家)ディプロマを取得して卒業。その後、アナ レイノルズ女史に師事。ソリストとして中世ルネサンスからJ.S.Bach(ヘルムート リリング指揮)、現代曲にわたってコンサートやCD録音等、国内外で幅広い活動を続けている。初のソロCD "スペイン歌曲"はスイス国営ラジオクラシック部門でプレゼンテーションされた。2枚目のCD "郷愁 日本の歌"はアルガウクラトウリウムから賞を得て、スイスクワントフォンから発売。現在、スイスのチューリッヒ在住。チューリッヒ市立音楽学校コンセルヴァトワール声楽科で教鞭をとっている。

坪井悠佳 ヴァイオリン

4歳からヴァイオリンを始める。メニューイン・スクール、チューリッヒ芸術大学を修了。サラサーテ国際コンクールで第2位。ユフディ・メニューインとドイツで共演する。今までに恵藤久美子、アナ・チュマチェンコ、ザハール・ブロン各氏に師事。現在チューリッヒ芸術大学でザハール・ブロン氏の助手を務める。2005年ガラテア・クアルテットを結成。ジュネーブ、ボルドー、大阪などの国際コンクールで入賞。ソニークラシカルより発売されたデビューCD "Landscapes"がECHO KLASSIK, 20・21世紀室内楽部門最優秀賞を受賞。チューリッヒ州より文化芸術賞を受賞。2014年にソニーから2枚目のCD "Belle Epoque"を発売。

松浦弥奈子 ピアノ

札幌西高卒業後、渡欧。チューリッヒ芸術大学にてコンサーティストディプロマおよびソリストディプロマを最高点にて取得。ポーランド国際音楽祭コンクール第一位、スイス・ランドルトピアノコンクール第二位、マリアンスケ・ラズネ国際ショパンピアノコンクール特別賞受賞。宮澤功行、エカルト・ハイリガース、ホアキン・ソリアーノ、エリック・ハイドシェック各氏に師事する。ドイツ・ショパン協会会長、マチェイ・ウカシュシク氏の招待による演奏会等ヨーロッパ各地、アメリカ・デトロイトにてリサイタル開催。2010年より二年間スペイン・レオン・エウテルペ音楽院にて、現在はスイス・フレデリック・ショパン・ピアノ学院にてピアノ指導にあたる。

問い合わせ先：仙台日独協会 (022-262-7430)

このコンサートの収益は、被災地援助の為に使われます。